



# 越郷の丘

大槌町立吉里吉里学園中学部

学校通信 No 2024 - 15

令和6年 10月8日発行

Tel : 44-2310 Fax : 44-2043

学校教育目標 『自立から自律へ』

目指す子どもの姿 「確かな学力」「豊かな人間性」「豊かな心と身体」「未来に生きる郷土愛」

## ☆大槌町姉妹都市フォートブラッグ生徒10名

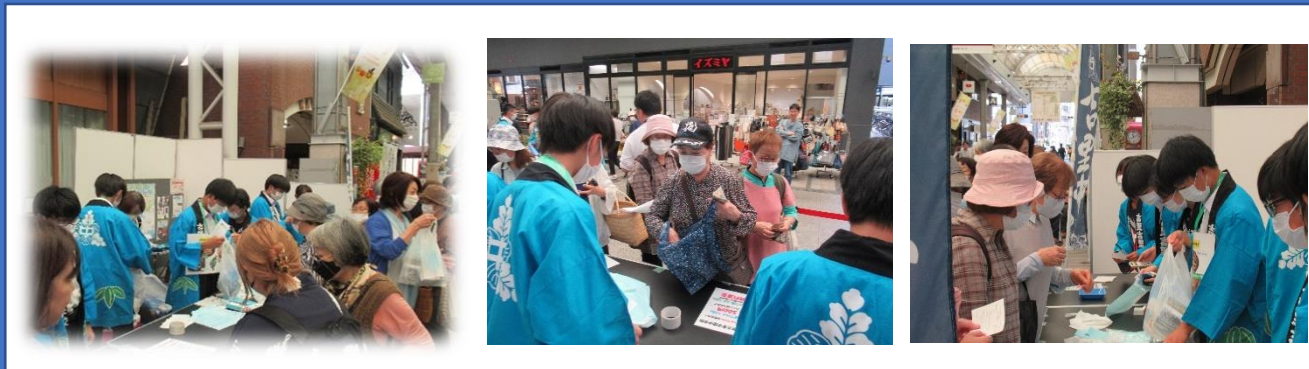
### 吉里吉里学園中学部を訪問（授業交流）！

9月27日（金）5・6校時に大槌町の姉妹都市であるアメリカ合衆国フォートブラッグ市から、姉妹都市交流事業の一環として、フォートブラッグの生徒10名が訪問しました。5校時は、英語の授業（8・9年）に参加し、自己紹介から始まり、誕生日の順に列を作ってから、グループ分けをして、グループでの交流を図っていました。中学部の生徒たちも英語での会話をしっかり行っていました。6校時は、体育の授業（全校）に参加しました。中学部の生徒3チームとフォートブラッグの生徒たちのチームの併せて、4チームのバレーボールの総当たり戦を行いました。フォートブラッグの生徒たちもバレーボールに意欲的でした。時折、いいプレイが出るので、中学部の生徒たちも驚いていたようです。3月に9年生の倉本華さん、佐野未侑さんがアメリカ合衆国フォートブラッグ市に行き交流してきました。今回は、9月はフォートブラッグの生徒が吉里吉里に来ての交流で、9年生の倉本華さん、佐野未侑さん、芳賀克さんの家に3名が約1週間、ホームステイをしました。フォートブラッグの生徒たちは、吉里吉里で多くの思い出を作ったと思います。中学部の生徒たちも少しの時間の交流でしたが、国際交流として、世界（海外）に目を向けることができたと思います。



## ☆ワカメ販売 地域産業の魅力を発信 8年生！

9月26日（木）に8年生が盛岡市肴町でワカメ販売を行いました。塩蔵ワカメ85袋を持っていきました。完売するか心配したのですが、物の見事に開始から10分程度で完売しました。8年生の生徒たちの事前準備や当日の動き、大変素晴らしかったです。吉里吉里のワカメを買いにたくさんのお客様に来ていただきました。このワカメ販売で、地域産業の魅力を発信できたこと、また、購入者の方々に元気を伝えることができたことが、何よりも成果だと思えます。



## ☆郷土芸能伝承活動 吉里吉里虎舞 講話！

9月30日（月）の5、6校時にふるさと科における第1回郷土芸能伝承活動（4～9年）が行われました。吉里吉里虎舞講中事務局の大森勝美さんから、前川善兵衛と虎舞のつながりや由来、虎舞講中の歴史について講話をいただきました。児童生徒たちは、真剣に話を聞いていました。講話が終わってから、中学部の生徒からは、練習する上でどのようなことに気をつけていけばいいか等、たくさん質問が出ました。最後に大森さんから、「虎舞チームの目標である、届ける～笑顔・感謝・感動で頑張ってください。発表会を楽しみにしています。」と激励していただきました。

吉里吉里虎舞講中

